



好きやねん湖東

湖東地区

まちづくり情報誌

第66号

湖東中学生からの年賀状が届きました！！



2年 小林 史恵



2年 平居 穂華



1年 中野 路



3年 本持 美里



2年 猪田 祐梨奈



1年 山川 涼花



1年 小林 亮太



3年 西堀 朝美



3年 山田 行洋

「二十歳の集い実行委員」から 成人式を迎える皆さんへの伝言



浅岡 純一郎 さん (実行委員長)
「楽しい二十歳の集いにしますので、みんなで盛り上げましょう」



伊藤 直人 さん
「みんなの記憶に残る大切な日にしたいです」



野村 拓斗 さん
「一生に一度の成人式なので楽しみましょう」



荒木 カヨ さん
「大人になったみんなと楽しく過ごす一日にしましょう！」



小西 桃子 さん
「一生に一度のことなので皆さん一緒に楽しみましょう！」



阿部 記子 さん
「楽しく一生の思い出を作しましょう！」



村松 正樹 さん
「成人式は一生の思い出となると思うので、皆さん楽しんでください！」



ことう探訪 押立神社 編



押立神社の本殿は、桧皮葺の三間社流造で現存する棟札銘から、応安六年（西暦1373年）卯月二十八日の造営といわれており、大門とともに国の重要文化財の指定を受けています。

「大宮さん」の名で親しまれるこの神社には、奇祭「ドケ祭」が伝えられています。祭神である二神を祀ったお渡りの行事がそのまま残ったもので、「ドケ」とは「道化」、あるいは神様がそのままだから「ドッケ、ドッケ」の意味だといわれています。

祭りは、鬼や般若の面に女物の長襦袢と陣羽織という変った衣装のドケ役、太刀振り、ササラ摺りなどが、笛・鉦（しょう）・太鼓の囃子に合わせて踊り狂うという風流なものです。

ペリー来航の嘉永6年（西暦1853年）からは、60年に一度の祭りとなり、最近では昭和46年（西暦1971年）に行われ、次回は平成43年（2031年）となります。

このように開催の間隔が長いことから、祭りの伝承が困難なため、「ドケ踊」を中心に芸能の保存が進められています。前回行われたのは、私が7歳の時、40年前のことです。もう一度この目でドケ祭りを見たいものです。

(小島)



自治会紹介

一読合堂町



「出湧と半鐘の郷」

戸数 65戸
人口 261人



読合堂町は、各種団体を中心とした自主活動を活発に進めている自治会です。

主なものとしては、

- * 農業体験を通して季節と自然を肌で感じ、住民との触れあいを目的に開催する「田んぼの学校」。営農、子ども会、ふれあい会（老人クラブ）、婦人会、さらに各地から募集した「米づくりのオーナー」が参加する、一大イベント。
- * 各種団体がバザー等を行い、恒例となった公民館祭り
- * 救急・救命を主とした防災訓練
- * 毎年入賞を逃さない子ども会の花壇づくり
- * 週3~4回は歓喜が上がる、ふれあい会のゲートボール
- * 高齢者に好評な婦人会企画の敬老会と、住民が一丸となって活動しています。

しかし、やはり一番は営農活動でしょうか。皆さん、見に来て驚いてください。当町の営農倉庫には大型農機がギッシリです。JA 湖東<<タノーム>>にも負けていません。

輝く21世紀 未来を読み 力を合わせて 堂々と

(自治会長 藪田)



<環境部会>

11月17日、ダンボールコンポストの講習会を開催しました。今回は、東近江市の後援で行い、新たに興味を持った方も多く36名の参加者がありました。講師には、旧八日市の南部まち協でコンポストのアドバイザーとして活躍されている河島さんを招き、コンポストを始める際の注意する点やアドバイスをして頂きました。参加者からは、『早速、帰ったら今夜から生ゴミの投入を始めてみるわ!』という活発な声も聞かれました。

今年からダンボールコンポストの普及講習会を開始して延べ65名の参加者がありましたが、継続していくことが大切なのはいまでもありません。今回の講習会についても、フォローアップ講習会を持つ予定をしています。たまに失敗もありますが、それを苦にせず、無理せず、皆で続けていけたらいいなと考えています。完成した堆肥で、どんな元気野菜や花を育てようか・・・と楽しみは広がって行くことは間違いのないと思います。(青山)



<子育て支援部会>

まち協では、学校・園 支援ボランティアバンクを立ち上げています。湖東地区の学校や園からのボランティア派遣要請に基づき、登録されたボランティアバンクから要望に一致する方々を派遣するものです。

バンク登録第1号の『読み聞かせグループ<ポンぽんの会>』の皆さんは、湖東第一小学校からの依頼を受けて、毎月1回、朝の会の時間を利用した読み聞かせに参加協力されています。

しかし、現在の登録ボランティアの数では、まだまだ希望に応えることができていない状況です。

どんなことでもいいんです。自分の好きなこと、得意なこと etc... 子どもたちの笑顔のタネになる活動にあなたも、ぜひ登録してください。(青西)



まち協だより その2

まち協・自治連 合同役員会を開催

11月9日、湖東地区まちづくり協議会と湖東地区自治会連合会とで合同役員会を開催しました。

湖東支所、公民館のあり方、コミュニティセンター指定管理者制度導入などについて、行政の関係者の方々より今後の方向性について説明を受けました。

合同役員会で協議の結果、『湖東地区まちづくり協議会』がコミュニティセンターの指定管理を受ける方向で今後取り組んでいくことを確認いたしました。

平成24年度からの受託に向けて様々な問題はありますが、これからの住み良い湖東地区のまちづくりを目指し取り組んで参りたいと思います。(楠亀)



文化協会編 「編物・手芸同好会」

ふるさとまつりの展示や郵便局での展示即売会でおなじみの素敵なニット作品。

今回は、「編物・手芸同好会」の紹介です。

50年のキャリアを持っている、中西 道子 先生の指導のもと、約10名の方が機械編み教室に通っています。

最近では、コンピューター制御の編み機が主流となっていますが、まだまだ制御が効かない細かい作業も数多くあり、「作品を1つ完成させるためには、約1ヶ月は必要です」とのことです。

受講者の方は、「ボケ防止のために習っている」と、話されますが、とてもお元気です。朝9時から夕方4時まで、お弁当持参です。編み物をしながらのおしゃべりは、お料理や畑の植え付けの話題があり、和気あいあい楽しい時間となっているようです。

先生は、『常に新しいものを、時に応じたものを追求し、生涯現役で』と、さらに意欲的でした。(太田)



今回は、「ヘアファッション ナカジマ」の中島 宏 さんを紹介します。中島さんは、理容学校を卒業後、甲西町の理容店で5年間勤務したのち、実家の理容店に戻り、現在は実父の 正信さんと 妻の ひとみ さんの3人で店を営んでいます。

学生時代バンド活動をしている際、メンバーのライブ前の髪の設定を担当していたことから理容の世界も楽しいと思い、また実家も理容店ということもあり今の道を選びました。

中島さんは、バイク、ゴルフなど多くの趣味を持っていますが続けているのは、やはり音楽で、今も学生時代のメンバーとバンドを組みエレキギターとドラムを担当しているとのこと。

「休みの日は、子どもが学校から帰ってくるまで音楽三昧です」と、音楽と切れない生活のようです。

髪をデザインすることが好きで、「湖東は田舎だけれど、お客さんが大阪など都会に行かれても『カッコイイ!』って思われるようなヘアスタイルを作っていきたい」と、髪に掛ける想いも熱いようです。

髪型でお悩みの方、一度お店をのぞいてみませんか? 素敵なヘアスタイルが見つかるかも (*^_^*)



宏 さん (父) 正信さん (妻) ひとみ さん

“ヘアファッション ナカジマ”

東近江市池庄町 0749-45-0472
050-5801-9750
(電話予約優先)
営業時間 9:00~18:30

この人を紹介

青山 晴三郎 (あおやま せいざぶろう) さん (小八木町)

瑞宝双光章 (教育功労) 受章おめでとうございます [平成22年 秋の叙勲]

今回は、瑞宝双光章を受章された 青山 晴三郎 (81歳) さんに喜びの声を聞かせていただきました。

青山さんは、昭和25年に教職に就き40年間勤めた後、小学校校長を経て、教育長も努めるなど、50年間の永きにわたって教育に尽力されました。

「今回の受章は、みなさまに支えていただいたおかげで、ひとりではこの章をいただくことはできなかったです」と、今まで支援してもらった方への感謝の気持ちを真っ先に話されました。

「私が、初めて教壇に立った戦後は、物が無く大変貧しかった時代ですが、心は豊かだったかもしれません。現在は、情報化社会で子どもたちは、ある意味大変かもしれません、今こそ親子の対話を大切にしていってほしいものです」と願われています。

今後ともご健康で、尚一層のご活躍を祈念いたします。 (Kaorin)



青山 晴三郎 さん

<編集・発行> 湖東地区まちづくり協議会 (事務局)



〒527-0113 東近江市池庄町 505 番地
東近江市 湖東支所

TEL 45-3702 FAX 45-1570 IP 050-5801-3702

<http://members.e-omi.ne.jp/suki-koto/>

広報部ブログ <http://machikyo-koto.jugem.jp/>

<<お便りはこちらまで>> suki-koto@e-omi.ne.jp

プレゼント!

今回は、「ヘアファッション ナカジマ」提供の品を3名の方にプレゼントします。ご希望の方は、下記の要領により応募してください。

<応募方法>

あなたの住所、氏名、電話番号と「プレゼント希望」を記入の上、事務局まで、はがき、メールまたは Fax でお送り下さい。



左から、シャンプー、全身薬用ローション、全身シャンプー

締め切り: 1月21日 (金) 必着